(様式6)

修了者に大学院入学資格等が認められる専修学校の専門課程 に関する通知について

平成 年 月 日

文 部 科 学 大 臣 殿

下記の専修学校の専門課程については、修了者に大学院入学資格等が認められる課程であると考えられますので、その旨、通知します。

記

1. 専修学校及び課程の状況等

寺彦子仪及び旅往の が加寺											
学校名	3 設置認可年月	日	校長	名	Á	斤 在	地	·			
					Ŧ						
						(電話)					
設置者名	3 設立認可年月	日	代表者	1 名	Á	斤 在	地				
					₹						
						(電話)					
該当する課程の状況											
課程名	学 科 名		修業年限 昼,夜別)		修了に必 授業時数	成績評価 の方法	生徒総定員	実員			
(記入例) 専門課	程 学科	4	年(昼)		時間		Д	人			
備考											

2. 教育課程及び授業日時数の状況(様式自由)

3.該当する課程の状況

課程	星名 学科名					生徒の定員(左欄)と実員(右欄)								
専門課程		学科		1年		2 年		3 年		4年				
学科の設置年月日		完成年度												
平成	年 月	日	平成	年	度	人	人	人	人	人	人	人	人	
教員組織につ	専任教員数			人	按章	せい 状況		全校舎面積(うち専門課程校舎面積)			責) =	全校地面積		
似にフ	兼任教員	数	人		₹ VJ 1A iJ	, t								
今後の事業計画														
(教職員の資質向上)														
(教育課程の充実)														
(その他)														

(留意事項)

- 1.「学校名」、「課程名」及び「学科名」については、設置認可を受け、又は届出を行っている名 称を記入すること。
- 2.1学科の中に昼間部と夜間部が設けられ、又は修業年限の別がある場合には、それぞれを別の学科として取り扱い記入すること。
- 3.「生徒総定員」及び「実員」については、通知を行う年度(本年度)の5月1日現在の生徒総定 員及び実員を記入すること。
- 4.「2.教育課程及び授業日時数の状況」には、学校教育法施行規則第4条第1項第3号(同施行規則第77条の9により専修学校の場合に準用)により、学則において記載しなければならないとされている事項と同一の内容を記入すること。この場合、各専修学校の定める様式によること。
- 5.「完成年度」については、初めて当該課程の修了者が出る見込みの年度又は出た年度について記入すること。
- 6.「専任教員数」及び「兼任教員数」は、通知を行う年度(本年度)の5月1日現在の、専修学校 設置基準に該当する課程全体の教員数を記入すること。
- 7.「施設の状況」は、通知を行う年度(本年度)の5月1日現在の面積を記入すること。高等課程 等との共通部分については、生徒の定員で按分して専門課程の校舎面積を算出すること。
- 8.「今後の事業計画」については、教職員の資質向上(研修の具体的計画等)、教育課程の充実 (教育上の数量的・具体的な到達目標、実習の具体的計画、どのような人材を養成するのか等)な どについて、具体的に記述すること。

(添付書類)

・学則を一部添付すること。

(備考)

・用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。(様式7、8、9、10についても同じ。)